



秋におすすめの本



ざぼんじいさんのかきのき【岩崎書店】

(文)すとうあさえ(絵)織茂恭子

意地悪でけちんぼな「ざぼんじいさん」は、あまい柿をいつもひとりじめ。「まあばあさん」にわけてくれるのは、葉っぱや枝ばかり。でも、まあばあさんは、大よろこびです。そのわけは……。



ふみばあちゃんのほしがき くかがくのとも>【福音館書店】 (作)浜田桂子

しずい柿があまい干し柿にかわるまでをふみばあちゃんとともに描いています。

干し柿がずらっと並んだ絵は壮観。図書館にあります。

ばばあちゃんのやきいもたいかい くかがくのとも傑作集>【福音館書店】

(作)さとうわきこ

ばばあちゃんと、子供達の楽しいやきいも大会のお話。子供達一人一人が、生き生きと描かれていて、ばあちゃんとの、やり取りもホツとする。大人なら、今度子供達とやってみたいと感じるかも……。読者も、仲間の一人となって参加してる気分になれる一冊です。

どんぐりかいぎ くかがくのとも傑作集>【福音館書店】

(文)こうやすすむ(絵)片山健

どんぐりの木には沢山なる年と少しかならない年が一年おきにあるそうです。その理由は……。

作者なりに考えたお話だけど、なるほど～と思わず納得しちゃうかも！？



秋を見たかった雪だるま【新風舎】 (作)さいとうゆうすけ

ある少年が作った雪だるまが、秋の赤い葉に憧れて、色々な友達に助けられながら次の秋まで溶けずにがんばるお話です。

こちらの絵本は絵も文章も版画で、なんと作者が11歳の時の作品です。子ども達だけではなく先生方や保護者の方も必見です！

びっくりまつぼっくり【福音館書店】

(文)多田多恵子(絵)堀川理万子

晴れた日に開いた姿は、花びらのよう。薄い羽みみたいな種を飛ばすよ。雨に濡れて傘の閉じたまつぼっくりは、空きビンに入れて2~3日置くと……。ジャーン！「ビン詰めまつぼっくり」逆さにしても落ちません!!

～こんな本もあります～
エリック=カール

- パパ、お月さまとって！
- だんまりこおろぎ
- おほしさまかいて！

